

## 三県境

～栃木県栃木市・群馬県板倉町・埼玉県加須市に跨る三県境について～

三県境は栃木県栃木市・群馬県板倉町・埼玉県加須市（北川辺地域）に跨り、道の駅きたかわべの南東方向約500mの水田にある行政界です。

三県境は以前、渡良瀬川の中に位置していましたが、明治時代から大正時代にかけての渡良瀬川の改修工事により、現在の河道に変わり、現在の水路の位置となりました。

平成28年1月から3月にかけて、2市1町（栃木市・板倉町・加須市）を代表して栃木市により、測量が実施されました。その結果、三方向からの水路の交点から、以前、入れられたと思われるコンクリート製の杭が見つかり、その点が三県境と確認されました。

### ●加須市での位置づけ

加須市では、「渡良瀬遊水地利活用推進計画」において、「北川辺スポーツ遊学館」、「道の駅きたかわべ物産販売施設」、「渡良瀬総合グラウンド」などとのネットワークにおいて重要な要素の一つとして位置付けられています。

### ●三県境の利活用

関係市町（栃木市、板倉町）とともに、三県境を観光資源の一つとして、有効活用に向けた検討を進めていきます。

【三県境界杭】



【三県境全景】



【三県境位置図】

